連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協だより

秋号
Shizuoka Rofukukyo Dayori
Autumn

（一社）静岡県労働者福祉協議会

全労済県本部代表者会議

県知事への要望書提出

第9次 浙江省総工会特別友好訪日団来静

国際協同組合年育林作業

ロッキー奨学金授与式

地域・地区拠点開設

福祉基金（ALWF）協会からのお知らせ

シリーズ **運動継承！**
事業団体職員・労福協役員へ
贈る言葉

地区労福協事務局長の
リレートーク　No.10
人物登場

全労済県本部代表者会議・静岡労済総代会が開催

佐竹本部長

全労済県本部は7月30日第4回代表者会議と静岡労済第58回通常総代会をホテル「アソシア静岡」で総代148名（定数150名）の出席で開催されました。

議長団には富士地区代表の石川氏と磐田地区代表の鳥居氏が選出されました。

冒頭、佐竹本部長は、①創立55周年記念事業として全労済発足の原点を考えながら、全労済の事業体を紹介するパンフレットやDVDの作成、神戸『賀川記念館』での講演や阪神淡路大震災記念『人と防災未来センター』における体験学習などを実施した。更に、職域・地域で様々な周年記念事業の取組みを行い、100万円の社会貢献活動資金を県内の福祉団体に寄贈することになった。

②2012年度の事業状況は、自然災害共済・マイカー共済などを中心に50,944件の新規加入があったが、年度末には件数・口数とも期首割れと厳しい結果になった。

③2013年度の事業目標及び課題は職域に於いては定年後も利用出来る『生涯にわたる保障設計運動の強化と実践による事業拡大』を進め、地域に於いて『組合員満足度の向上と推進体制の強化の構築』『広告宣伝活動の充実・強化』を進めて負のスパイラルから何としても脱したいと考えている。」「最後に、全労済静岡県本部が更なる前進が図れるように、皆さんの従前に勝るご理解と協力をお願いしたい。」との挨拶がありました。

引き続き、行われた審議・付議事項はすべて提案どおり満場一致で承認されました。

なお、今年度は役員改選期にあたり、新たに10名の経営委員・業務検査委員が新任されました。

全労済静岡県本部役員体制　（敬称略）

役職名	氏名	所属団体	備考
本部長	佐竹 功	全労済静岡県本部（日立アプライアンス労働組合空調支部）	
執行役員	渡邉 顕治	全労済静岡県本部	
経営委員	鈴木 篤人	遠州鉄道労働組合	新任
経営委員	西山 延正	日産労連静岡地域本部	新任
経営委員	杉山 智康	巴川製紙所労働組合	新任
経営委員	山崎 和義	西遠地域共済会	新任
経営委員	杉山 勝利	静岡地域共済会	新任
経営委員	相馬 克光	伊豆急行労働組合	
経営委員	加藤 保	伊豆箱根鉄道労働組合	新任
経営委員	山本 一彰	富士通労働組合沼津支部	
経営委員	阿久根真一	全矢崎労働組合裾野支部	
経営委員	芹澤 寿昭	東芝キャリア労働組合	新任
経営委員	白石 紀行	テルモ労働組合	
経営委員	池ヶ谷真平	鈴与職員労働組合	
経営委員	井上 明彦	ジャシトライン労働組合	
経営委員	山田 博明	三菱電機労働組合静岡支部	
経営委員	杉本 慎司	村上開明堂労働組合	新任
経営委員	近藤 雄司	AGCテクノグラス労働組合	
経営委員	小田 邦浩	全矢崎労働組合大東支部	
経営委員	西尾 誠	NSKワーナー労働組合	
経営委員	羽木 俊明	ヤマハ発動機労働組合	
経営委員	吉川 正明	スズキ労働組合	
経営委員	小久保友博	本田技研労働組合浜松支部	
経営委員	渡辺 聖人	エンシュウ労働組合	新任
経営委員	白澤 利浩	アスモ労働組合	
業務検査委員長	杉山 俊道	ヤマハ労働組合	
業務検査委員	篠原 正剛	NTN労働組合磐田支部	
業務検査委員	福田 幹矢	伊豆地域共済会	新任
顧問	水谷 正治	（全労済静岡県本部 前理事長）	
顧問	石川太茂津	（全労済 前理事長）	

県知事に6項目の要請

静岡県労福協の吉岡理事長は連合静岡と共に8月30日に県庁内で川勝知事と面会し、例年行っている「対県要請」を行いました。

今年度の対県要請は、県労福協・労働金庫・県生協連・福祉基金協会から提出され、県労福協で取り纏めをしました。

県労福協からの要請項目は、①消費者教育推進法による消費者教育推進地域協議会設置を各市町に指導すること。尚、協議会には我々の代表者を参画させるよう併せ指導されたい。②勤労者共済会・サービスセンターの会員拡大の取組み支援・協力されたい。労働金庫からは③地域役立事業の支援を要請。④「ライフサポートセンターしずおか」に対する積極的な行政支援をされたい。県生協連からは⑤静岡県食の安全・安心推進条例（仮称）を制定されたい。福祉基金協会からは⑥フードバンク活動に対する支援を要請。

①の項目は2013年度県労福協活動方針に基づき、県下統一の行政要望として各地区労福協の行政要望にも盛り込む事となっています。

また、ここ数年の要請で県労福協は静岡県民の為の民間セーフティーネットとして各福祉事業団体と連携し、事業と運動に取り組んでおり、静岡県にはその活動を県広報誌等を通じて県民へ広く知らせて欲しいと要請してきました。その要請に対し静岡県からは、「公益性の高い事業について、より積極的に広報していきたい。そして、福祉事業団体等民間非営利部門の活動が健全に発展していく事が、公益の増進に寄与すると考えている。」とこれまでの要望に対して回答がされています。今回も引き続き行政による広報支援を要請しました。多くの県民に役立つ福祉事業団体を積極的にＰＲして頂きたいと思います。

今年度の要請活動の様子

静岡県へ提出した要請書

国際協同組合年育林作業

富士山麓育林活動

2012国際協同組合年実行委員会の事業として2012年5月12日に富士山麓（富士宮市北山）に記念植樹を行いました。既に国際協同組合年の事業は終わっていますが、昨年植樹したクヌギ・コナラ250本が生長するまで実行委員会として、下草刈り等の保全管理が必要となります。

7月6日（土）に県労福協は県生協連、JA静岡中央会などの実行委員会の一員として清水地区労福協の皆さんの協力を得て育林活動として下草刈り作業に参加しました。

昨年秋にも下草刈りを行っていますが、雑草は人の身の丈より成長しており、クヌギ・コナラには日光も十分にあたらないような状態でした。

富士山と周辺地域で野生のシカが増殖し、被害が深刻化しています。農作物や酪農の牧草、森林植生など影響は広範囲にわたり、対策が追い付いていませんが、苗木を植えた周囲は網で囲われていますので、野生鹿の食害の被害はありませんでした。

参加者は長靴、軍手で装備し、鎌も持って作業現場に入っていきました。作業の最初は刈払機で大雑把に苗木の周りの雑草を刈り取り、その後に鎌を使って苗木の周りの雑草を丁寧に刈り取りました。これで日光が十分あたり苗木は大きく成長すると思います。

前日に雨が降って蒸し暑い日でしたので、少し体を動かすと汗が滴り落ちてきました。今回の参加者は約50名いました。下草刈り作業は２時間予定していましたが、参加者も多かったこともあり、1時間も掛からないうちにケガもなく、無事終了することが出来ました。清水地区労福協の皆様の下草刈り作業の協力に感謝いたします。

今後も国際協同組合年の実行委員会として定期的に富士山麓育林活動を実施しますので、各地区労福協の皆様方の協力をお願いします。

労福協ってなあ～に！ パート30

詳しくはこちら
http://union-travel.co.jp

第9次 浙江省総工会 特別友好訪日団

昨年は静岡県と中国浙江省の友好提携30周年記念の年でした。去年の秋には浙江省総工会の訪日団20名（特別訪日団・青年女性訪日団）を受け入れる予定でしたが、尖閣諸島問題に端を発した日中関係の悪化により急遽延期となってしまいました。当分相互交流は難しいかな？と誰もが思っていました。

しかし６月初旬、浙江省総工会より「特別訪日団を７月に派遣したい。」との連絡が入り、県労福協はその対応に追われました。20年来続く浙江省総工会との友好親善を繋いでいきたいと静岡県労働政策課、静岡県日中友好協議会、日立アプライアンス清水事業所、各福祉事業団体等に大変なご協力を頂き、程（テイ）団長を含む６名の第９次浙江省総工会特別訪日団を無事、受け入れる事が出来ました。

今回は５日間と訪日団の日程は短くなり、駆け足での親善訪問となりました。しかし、団員のみなさんは疲れも見せず、精力的に表敬訪問や企業視察をこなしていました。訪日団受け入れにご協力頂いた関係団体の皆様に心より感謝申し上げます。

ここで今回の訪日団受け入れでのエピソードを紹介します。その① 今、中国では「南部鉄器」が大変なブームになっている。南部鉄器で入れたお茶は味がまろやかになるとのことです。程（テイ）団長は４つもお土産に買って帰りました。その② 日本のラーメンは美味しい。今回の訪日日程の途中、団員からの要望で２回もラーメンを食べました。「ラーメンのスープが本当に美味い!!」ラーメンの他、団員のみなさんは日本の食べ物（刺身、てんぷらなど）をとれもおいしそうに食べていました。日本の食文化がかなり浸透しているのが分かりました。

「来年、第10次の訪中団を心からお待ちしています。」との言葉を残して今回の訪日団は帰国しました。難しい日中関係が続いていますが、浙江省総工会との友好親善は今後も末永く続いていって欲しいと思います。また、民間交流を通じて日本と中国の関係改善が図られる事を期待しています。（金）

ロッキー奨学金授与式

7月23日、ロッキーセンター会議室でロッキー奨学金の第2回目の授与式が行われました。

ロッキー奨学金は労働金庫特別利用配当金から拠出され2010年6月に創設した「地域役立資金」の内、県労福協が管理している〝人づくり資金〟の一定金額を基金とし、その運用益を活用した奨学金20万円を給付する制度です。また、奨学金の対象者は、静岡県内に在住もしくは企業などに勤務する勤労者の子弟で経済的支援が必要と認められる学生で、いずれの学生も各大学から推薦いただいた優秀な方達です。

今回の授与式では静岡県立大学と静岡文化芸術大学の学生で5名の方に奨学金を授与しました。（1名は都合により欠席）

冒頭、県労福協の吉岡理事長は「皆さんは大変優秀な方だと聞いている。これからの人生色んな事があるが、夢と希望を持っていれば必ず実現する物だと信じている。夢や希望を持って勉学に励んで欲しい。」と挨拶を行いました。

また、ロッキー奨学金を生み出した、労働金庫の加藤理事長は「立ち止まると見える物は一緒だが、歩いていると見える景色が変わる。自分らしく色々な事にチャレンジして欲しい。」と激励しました。

挨拶の後、奨学生全員に吉岡理事長より奨学金の目録の贈呈が行われ、奨学生を代表して、静岡文化芸術大学の太田さんが「ロッキー奨学金を頂けることとなり、大学での時間を有意義に使う事ができる。将来は一社会人として社会の役立つ人間になりたい。」とお礼の言葉を述べました。

奨学金の募集は春・秋、毎年2回行われます。現在、静岡大学、常葉大学、静岡理工科大学、静岡産業大学で奨学生の募集を行っています。11月にも奨学金の授与式を行います。奨学金を授与された学生は、勉学に励み、将来は社会で活躍するとともに、今回、奨学金を受け取るにあたり、労働金庫で開設した口座を末永く活用していただくことを期待しています。

地域・地区拠点開設

三島

事務所住所：〒411-0035
三島市大宮町 3-19-14
臼井ビル 201
☎055-955-7670

会長
村田　康文（むらた　やすふみ）
出身労組：東レ労組三島支部支部長

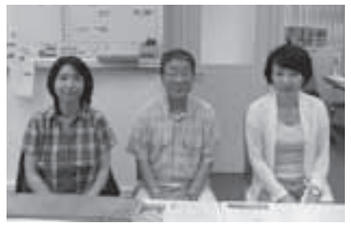
数ヶ月にも及ぶ準備期間を経て、6月1日、三島地区労福協の事務所がオープンしました。場所は、ろうきん三島支店から西へ徒歩約１分、と好立地。備品は、机も椅子も書類棚もその他ほとんどがいただきモノ。三島支店の職員さんがキレイに整えてくださったり、水道の補修やデスク周りの配線整理は私（事務局員）と主人がしたりと、みんなの手作りでできあがった事務所です。事務所の立ち上げから携わらせていただき、より一層の愛着を感じながら仕事をさせていただいてます。

三島地区労福協では、働く仲間やその家族が明るい笑顔で暮らせるよう自主福祉活動に取り組んでいます。会員の皆様の積極的な活動により、みんなで作りあげていく、という思いを感じます。その拠点として、皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いします！

沼津

事務所住所：〒410-0048
沼津市新宿町9−6 佐藤ビル1階
☎055-921-1400

会長
豊田　慎吾（とよだ　しんご）
出身労組：トヨタ自動車
東日本労働組合　執行委員長



左から武田貴子さん、佐藤正さん、長橋秀子さん

JR沼津駅北口より徒歩7分。沼津市新宿町の佐藤ビル1階に6月26日沼津地域・沼津地区労福協事務所がオープンしました。元々連合東部ブロック・沼駿三田地協、ライフサポートセンター東部の各団体とふれあい会館（杉崎町）に事務所を構えていたものの、会館の老朽化に伴い新たな拠点整備に向け2012年度より拠点整備検討委員会を数回開催しました。「利用しやすい立地場所」を第一に検討し確定したのが 2013 年2月頃。それから4ヶ月、各団体の役員さんの協力を得ながら本格的に移転作業を進めてきました。

新事務所は新宿町中央通りに面し、天井も高く広々とした事務所にライフサポートセンター東部事務所コーディネーター2名、連合東部ブロック役員2名、連合地協兼労福協事務局員1名の計5名が在中する活気あふれる事務所となりました。

今後は、新事務所を拠点に労福協のメインスローガンである「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会をつくろう」を旗印に「地域に根ざした顔の見える自主福祉運動」をより一層展開していきます。

榛南

事務所住所：421-0303
榛原郡吉田町片岡 617-1
☎0548-28-7833

会長
高塚　靖巳（たかつか　やすみ）
出身労組：TDK労働組合
静岡支部　支部長

事務所に来るとまず驚くのが駐車場の広さでしょう。元々は草が生い茂る泥土の駐車場でしたが、大家さんのご厚意により、舗装された16台収容の立派な駐車場へと生まれ変わりました。

場所は国道 150 号線沿いの吉田町ならば2等地といったところでしょうか。ろうきんには若干遠い所ですが、一戸建てのワンフロアーで台所・トイレはもちろん、なぜかシャールームも完備されており、榛南地区としては十分すぎる事務所となっています。

この事務所は労福協以外に退福共・グリーン友の会も使用し、まだオープンして日も浅いことから認知はこれからですが、榛南地区勤労者の砦として大いに活用していきたいと考えています。

(公財)静岡県労働者福祉基 金協会からのお知らせ

ロッキーカレッジのご案内

【Facebook de 仲間づくり】

話題のサービス。Facebook、Twitter、LINE、Blogなど、
それぞれの機能を使い分け、仲間づくりを楽しもう!

★仲間づくりやイベント広報には
★仲間との連絡手段
★信頼関係をもっと深めたい

日時:**11/8**(金)18:00〜19:30
場所:ALWFロッキーセンター
募集:50名　参加費:無料
講師:松田直子さん(NPO法人イーランチ　理事長)
申込:ライフサポートセンター中部　TEL054-270-3963

【脳いきいき講座】(認知症予防講座)

認知症の仕組みとならないさせない生活習慣について学び、
脳いきいき度チェック(テスト)で今の脳の状態を知ります。
*11/24は、脳いきいき度チェック(テスト)はありません。

日時:**11/17**(日)13:30〜16:00
場所:浜松市総合産業展示館北館　募集:50名　参加費:無料
申込:ライフサポートセンター西部 TEL053-466-6307

日時:**11/24**(日)13:30〜15:30
場所:熱海伊豆 海の郷　募集:50名　参加費:無料
申込:熱海市健康づくり課 TEL0557-86-6292

日時:**12/8**(日)13:30〜16:00
場所:大藤公民館(磐田市)募集:50名　参加費:無料
申込:ライフサポートセンター西部 TEL053-466-6307

【支える人のケア】

〜♬お疲れではありませんか?
悩まない、疲れない、自分にやさしく♬〜

心に悩みを抱えた方や、病気、障がい、高齢の方へのケアはもちろんですが、そばで介護する家族などの「支える人」へのケアも大切です。このセミナーは、これらの『支える人』を対象に、悩みを抱えすぎないためのアドバイスと音楽鑑賞で癒しを感じていただきます。

第一部　講　演
『あなたが"まいって"しまわないために』
松本晃明さん(静岡県立静岡ガンセンター腫瘍精神科部長)

第二部　音楽鑑賞
『生演奏で癒しの時間』
稲木良光とロイヤルジャパンアンサンブルのみなさん
(電子ピアノ・バイオリン・コントラバスによる演奏)

日時:**12/7**(土)13時〜15時30分頃
場所:ALWFロッキーセンター
募集:50名　参加費:無料
申込:ライフサポートセンター中部　TEL054-270-3963

【おやこおこづかい教室】

こづかいゲームを通じて、お金の使い方や大切さを楽しく学びます。内容は下記開催報告をご覧ください。

日時:**12/14**(土)9:30〜11:30
場所:ユーコープさんじの店 コミュニティルーム
(浜松市南区参野町46)
募集:小学生30名とその保護者
参加費:¥300　きょうだいで参加の場合は2人目以降¥100
申込:ライフサポートセンター西部 053-466-6307

＊お申込は、平日9時〜17時、お電話での受付のみとなります。

開催報告

タニタの社員食堂健康セミナー 7/17

<おいしくお腹いっぱい食べていたら、知らないうちにやせていた>がコンセプトのタニタの社員食堂。
今回、"500kcalまんぷく定食のコツとアンチエイジング食事学"について、1食約500kcalで満腹感や満足感が得られる食事の秘密と老化を防ぐ食事などについて学びました。理想的なからだづくりとは、自分自身の食事量や運動量などの現状を把握すること、食事はバランスよく(特に野菜をたっぷり)、適量をゆっくりよく噛んで食べることが大切と話しました。

おやこおこづかい教室 7/27・8/3

最初はグー!じゃんけんポン!模擬紙幣を使ったこづかいゲームで金銭感覚を養う、おやこおこづかい教室を開催しました。ジャンケンで勝てば欲しいものが半額で買える買い物タイムやアクシデントに見舞われるかもしれない波乱万丈タイムに一喜一憂することもたち。お金のやりくりや、必要なものと欲しいものの違い、こづかい帳のつけ方などを学びました。

●『ALWF 福祉と暮らしのセミナー』

主催地域名	日　時	会　場	講　師	テ　ー　マ
沼津伊豆	11月13日(水) 18:00〜20:00	ホテル 沼津キャッスル	木下 晴弘 ((株)アビリティレーティング代表取締役)	「感動は人を動かす」
富　士	11月26日(火) 18:30〜20:00	富士市民文化会館	野口　健 (アルピニスト)	「富士山から日本を考える」
静　岡	2014年2月3日(月) 18:30〜20:00	グランシップ 交流ホール	未　定	未　定
志太榛原	10月26日(土) 14:00〜16:00	焼津文化会館	福永　幸代(管理栄養士 コアコンディショニング・アドバンストレーナー)	「タニタの社員食堂健康セミナー 〜500kcalのまんぷく定食のコツ〜」
中東遠	11月26日(火) 18:30〜20:30	掛川市 生涯学習センター	野村　克也 (野球評論家)	「野村流人材の活かし方/育て方」
西　遠	12月18日(水) 18:30〜20:30	浜松アクトシティ コングレスセンター	おおたわ　史絵 (内科医・作家)	「病まざる 老けざる ホンマの医学」

※詳細は当協会ＨＰ<http://www.alwf.or.jp/>のイベント情報をご参照ください。

開催日:2013年12月14日(土)
会　場:ALWFロッキーセンター
時　間:13:00・15:00・16:30
定　員:各時間3名計9名(事前予約制・先着順)
申込問合せ:ライフサポートセンター中部
TEL054-270-3963(平日9:00〜17:00)

この相談会は、静岡大学法科大学院との共催、生活協同組合ユーコープの後援により、将来、法曹をめざす大学院学生の実務技能教育と大学院の社会貢献活動を兼ねて開催しております。ご相談には、大学院教員である弁護士(実務家教員)と大学院学生が同席し応じ、約1時間じっくりお話を伺いアドバイスをいたします。

日常生活で起こるトラブルや悩みごと等のご相談に応じます。お気軽にご利用下さい。

★ 暮らし何でも相談
消費生活、家庭、労働、子育て、介護、年金、住まい、多重債務、融資だけでなく、生きがい、生活設計、ボランティアなど、充実して暮らすための相談なども結構です。
★ 豊富な相談協力ネットワークにより、適切な専門機関をご紹介します。
(弁護士、司法書士、行政機関、社会福祉協議会、金融機関、ＮＰＯ団体等)
★ 相談は原則無料
★ 県内６箇所のセンターで相談に応じます。

相談ダイヤル
受付は平日
9:00〜17:00

東部：055-922-3715　西部：053-461-3715
中部：054-273-3715　中東遠：0538-33-3715
しだはいばら：054-646-6055
岳南：0545-51-3715

●「ALWF(アルーフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先
公益財団法人 **静岡県労働者福祉基金協会**
ALWFロッキーセンター
〒420-0851　静岡市葵区黒金町5-1　静岡県勤労者総合会館3階
TEL 054-273-3000　FAX 054-272-7326

人物登場

地区労福協事務局長のリレートーク　No.10

田村（タムラ） 直人（ナオト）さん

磐田地区労福協　事務局長

出身組織：磐田市役所職員組合
役職名：副執行委員長

①趣味：ファミリーキャンプ
②モットー：和を以て貴しとなす
③最近感動したこと：イチローの4千本安打達成
④最近失敗したこと：風呂の栓を忘れてお湯を溜めてしまったこと

みなさん、こんにちは。

磐田地区労福協で事務局長を仰せつかっています田村です。今年の２月に就任したばかりの新人事務局長です。出身単組は磐田市職で副執行委員長を務めています。大の筆不精なのですが、夏号に続き２度目の原稿依頼となりました。このような仕事も、自分自身を磨くことができる絶好の機会と捉え、前向きに取り組んでいきたいと思います。

「和を以て貴しとなす」をモットーに

「労福協」については、正直な話、これまでその存在自体も知りませんでしたが、会員の健康増進や余暇活動の支援、生活の支援、行政への要望等々とても質の高い活動を展開していることを知り、こんなに良い活動を知らないのは損ではないか、私のように知らない人がたくさんいるとすれば、もっと多くの人に知ってもらいたいと思いました。とは言え、まだまだ勉強不足の状態で分からないことや初めて耳にすることなど多くあり、会長を始め役員や幹事の皆さん等にご迷惑をお掛けしていることがとても心苦しいのですが、誠心誠意、楽しみながら活動していきたいと思っています。

さて、「労福協」のＨＰを確認していたところ、過去の「労福協だより」が掲載されていました。つまりインターネットに繋がっていれば、世界中の誰もが見ることができるのです。これは有効に使わない手はないと思い、折角いただいたページですが、現在、磐田市が頑張っていることの一つを紹介させていただきたいと思います。皆さんは磐田市のイメージキャラクター「しっぺい」を御存じですか？そうです、表紙に私と一緒に写っている愛らしい犬のキャラクターです。名前の由来は、市内に伝わる霊犬伝説「悉平太郎（しっぺいたろう）」がモチーフとなっています。この伝説は、その昔、磐田の見付に現れる怪物を退治するために、はるばる長野県駒ケ根市から「悉平太郎」がやってきて怪物を退治してくれたと言われています。そんな勇猛果敢な伝説から、「しっぺい」は磐田の平和を守るかしこくて優しい犬として誕生しました。性別は男の子で磐田の名産でもあるメロンが好きです。目下の目標は「ゆるキャラグランプリ２０１３」で１位になることです。「しっぺい、いいね！」と思った方は、是非、投票をお願いいたします。何かご利益があるかも・・・

自己紹介があまりできませんでしたが、次の機会があればその時にお話しできたらと思います。今後も「和を以て貴しとなす」をモットーに、我々勤労者が少しでも幸せを感じられるように、心血を注ぎたいと思いますので、御指導の程よろしくお願いいたします。

運動継承！

事業団体職員・労福協役員へ

贈る言葉

4回シリーズ その2

菅沼　隆
（元県労福協 事務局長）

〝県労福協に期待された中国との友好交流〟

世界の人口の４分の１を占める中国は僅かな年数で、昭和53年の改革解放後すばらしい発展をしていることに、関心が高まり、その実態を目で確かめることを目的にしました。

昭和54年より友好訪中団を編成し遼寧省総工会との交流を深めました。遼寧省を選んだ理由は、旧満州国である瀋陽市（旧奉天市）は戦時中、多くの日本人が移り住んでいたことで親しみある都市であり、特に深い意味はありませんでした。当初は総工会の方々に接するのに怖い印象がありました。日本人に対する悪い感情があるのではないかと心配でした。しかしながら総工会の皆さんは〝日本人民は帝国主義のもとでのことで、日本人民に罪はない。私たちと皆さんは、変わらない立場にあると受け止めている〟と接して下さいました。総工会の皆さまのやさしい言葉にほっとした気持ちになったことを今でも忘れられません。

その後、静岡県は浙江省（人民政府）と友好提携を結び、県下の各団体は積極的な交流を始めました。

従って当労福協も浙江省に友好先を移行せざるを得ず、両総工会と話し合いをしました。交流は毎年派遣する訪中団と隔年ごとに双方より特別訪中団・特別訪日団を派遣し各地の産業を視察することを中心とした交流を深めてきました。

更には友好提携５周年行事として、両国の文化、産業を多くの労働者に広める活動を計画しました。具体的には静岡県内企業で製造している電化製品を中心に杭州市に於いて展示会と式典を開催しました。

中国にはカラオケがまだ普及されていない時代ですから、カラオケセットを寄贈したところ大変喜ばれ、総工会（２階）にスタジオが設置され、連日活用されていた事は印象深い思い出となりました。

中国側から絵、書道、印材などの作品が多く贈られてきました。中国の作品が日本でこのように数多く展示されることは珍しく見応えある有意義な記念行事となりました。

このような交流も早いもので30年を経過することになりました。時代の移り変わりの中で、双方共、ものの見方も変わっている現況から、違った交流がなされて当然と考えます。

気になる事は〝尖閣諸島問題等があり、日中関係は好ましくない状況下にあります。しかしながら30年間築いた労働者の絆は忘れることなく、これからも末永く続くことを期待しています。

※総工会とは中華人民共和国の労働組合の全国組織です。

・・・次号に続く

島田 地区労福協

大井川鉄道Beer列車の旅

7月26日18時05分、受付が終了し改札を抜けると、Beer列車のヘッドマークを付けた機関車とお座敷客車2両展望車1両が、停まっていた。私たちは、次々と、我先にと乗り込みBeerを頼む。

参加者は総勢60名、恒例行事のためか年々会員団体からの参加希望が増え、過去最高のお座敷1両と展望車半分を貸切りだ。平たく言えばBeer列車の定員の半分が、労福協の仲間である。

18時12分「ピィー」と汽笛が鳴った次の瞬間「ガッタン」と列車に衝撃が走る、出発だ。続けて「乾杯！」といくところなのだが、出発の揺れで、テーブルはびしょ濡れだ。列車内ではジョッキ8分目が基本だが、年1回のことで誰も覚えていない。またこれも恒例行事と笑い合いながら改めて「乾杯！」

小テーブルを囲んだ仲間と自己紹介や仕事や家族の近況など、面白可笑しく語りBeerを頂く、すると会員さんお手製の漬物や差し入れが届き、舌包みを打ちつつさらにBeerが進む。

陽は沈み、大井川沿いの山あいを列車は心地よい風を車内に取り入れながら進む。最高な時間である。

島田・榛北労福協は、この旅を通して会員相互の情報と親睦を深められたと思います。

また、この絆を大切に次の労福協活動に活かせれば、と考えています。将来的には、他地区との合同開催をして労福協活動に幅を、人として今以上に向上できる旅になるよう努めていきたいです。

浜北天竜北遠 地区労福協

2013年度

親子ふれあい大会を開催する！

中馬会長の挨拶

アユのつかみ捕り

スイカ割り大会

2013年8月3日に浜北・天竜・北遠地区労福協主催の「親子ふれあい大会」を開催しました。例年は、浜名湖で潮干狩りを主体とした親子ふれあい大会でしたが、浜名湖のアサリが禁漁になった為に、今年は自然豊かな歴史ある秋葉神社の麓で「アユのつかみ捕り・バーベキュー・スイカ割り」大会を開催しました。当日は天候にも恵まれ大人89名、子供71名の合計160名と多くの参加を頂きました。

中馬会長の挨拶で始まった大会は、早速アユのつかみ捕りからスタートし、子供達は素早いアユを水しぶきをあげながら追いかけました。次にボリューム満点のバーベキューを家族と一緒に美味しくいただき、また先程、捕えたアユも塩焼きにして大自然の空気の中で美味しく食べました。続いて、スイカ割り大会では、目隠しでドキドキする子供達は、目的のスイカまで迷いながら歩き、周りで応援する声に助けられながら思いっきり棒を振り下ろしてスイカに命中させ、スイカが割れる度に大歓声が沸き起り、用意したスイカは全て美味しくいただきました。最後は全員でゴミ拾いと片付けをし、閉会式では中馬会長より「みなさんの協力により大変楽しいイベントとなり、また、子供達にも良い思い出が出来ました」との謝辞が述べられ、無事閉会する事ができました。最後に、参加いただいた皆さん、協力いただいたスタッフの皆さん、ありがとうございました。

掛川 地区労福協

あじさい祭り

去る6月29日(土)、ろうきん掛川支店駐車場において、掛川地区労福協、ろうきん掛川支店運営委員会共催で「あじさい祭り」を行いました。昨年より労福協・ろうきん共催でお祭りを開催することとなり、今年で2回目の開催です。昨年は5月開催でしたが、今年については、4月の掛川市長・市議選の関係から6月開催となり、「あじさい祭り」の愛称で行うことになりました。特にあじさいが咲いているわけではなく名称だけです・・・。来場者からはあじさいはどこに咲いているの？などの質問もあったようで、来年度開催する際には、愛称も検討します。(名称の由来は、昨年、初めてのお祭りを開催するにあたり、ろうきん掛川支店の横の川に桜並木があり、4月にはきれいな桜が咲き、花見にはもってこい。お祭りをやるなら花見を兼ねた「さくら」祭りにしたいとの意図があったようで、最終的に5月開催とすることとなり「さつき」祭りとの愛称で行ったことがきっかけで、今年は6月だから「あじさい」祭りとしました。)

梅雨の季節に開催するということもあり、当日の天候が心配されましたが、晴れ男、晴れ女の多数参加により、当日は暑いくらいの陽気の中で開催することができました。

今回の「あじさい祭り」でも、労福協・ろうきんの会員や掛川地区退福協、グリーン友の会からご協力をいただき、焼きそば、フランクフルト、カキ氷販売等、応援スタッフとして運営を手伝っていただきました。

来場者は昨年を上回り、約420名のお客様で賑わい、餅投げや抽選会を楽しんでいただき、大好評でした。大抽選会の景品は、ほとんどが会員からのご提供品です。参加者からは来年も開催して欲しい、恒例行事になればとの意見が多く寄せられていますが、来場者用の駐車場確保に課題があり、頭を悩ませています。

なお、今回の売上金の一部を、東日本大震災の震災遺児のために、掛川地区労福協として、あしなが育英会に寄付しました。

賀茂 地区労福協

～こころの健康～

講演会を開催

7月8日定期総会終了後に、静岡県賀茂健康福祉センター杉山眞澄課長を講師に迎え、『「眠れてますか？」の声かけから～こころの健康～』と題した講演会を開催しました。

少し重い内容ではありましたが、自殺の実態や要因、悩んでいる人への接し方を具体的に教えていただきました。

ゲートキーパーという言葉を皆さんもどこかで聞いたことがありませんか？

悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。日本で年間3万人と言われる自殺者を減らすためには、ゲートキーパーの持つ役割が重要とのことです。

だからと言って、重々しく考える必要はなく、悩みを抱えている人の多くは不眠症状が現れるため、まずは「眠れてますか？」と声をかけることが一歩となり、また相手も答えやすいのだそうです。悩んでいる人をそっとしておいてあげようというのは望ましい対応ではないということに驚いた人も少なくありませんでした。残念なことに賀茂地区は、県下でも自殺者が多い地域ということで参加者も真剣に耳を傾けていましたが、一言の声かけなら実践出来そうです。講演会終了後には、修了証書代わりの「わたしはあなたのゲートキーパーバッジ」をさっそく胸に付けていた参加者もいました。これからも、職場や家庭で役立つ講演会等を計画して行きたいと思います。

旅行・会議・ギフト・保険のことなら
私たち静岡ユニオントラベルにおまかせください！

公共の宿
伊豆長岡温泉
おおとり荘
狩野川の清流の先に富士を望む3つの露天風呂。新鮮な食材と選べるお刺身のコース膳。清潔感のある純和風の明るいお部屋。会議・研修などにもご利用いただけます。

詳しくはこちら
http://union-travel.co.jp

働く人の有意義で豊かな
社会生活をサポートする
《旅行・ギフト・損害保険》の会社です。

静岡ユニオントラベル
静岡県知事登録旅行業第2-309号

〒422-8067
静岡市駿河区南町11番22号 労働会館
☎054-203-6877
FAX.054-203-6878

1813S013

ZENROSAI NEWS

30th Anniversary
世代を超えて、安心をつなぐ。
こくみん共済

キッズタイプ　総合タイプ
キッズワイドタイプ　総合2倍タイプ
キッズ満期金付プラン　大型タイプ
傷害安心タイプ　生きる安心タイプ
医療タイプ　シニア医療タイプ
医療安心タイプ　シニア総合タイプ
がん保障プラス　シニア傷害安心タイプ
終身医療5000　まさか　検索

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて各都道府県生協の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

今日、「まさか」について考えよう。

全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

――暮らしをトータルに見守る多彩な共済――
http://www.zenrosai.coop/shizuoka
全労済静岡県本部
静岡県労働者共済生活協同組合

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2-13-4　☎054-254-1180
東部支所（共済ショップ沼津店）〒410-0046 沼津市米山町11-24　☎055-923-1755
中部支所（共済ショップ静岡店）〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2-13-4　☎054-254-3312
西部支所（共済ショップ浜松店）〒430-0929 浜松市中区中央3-15-37　☎053-453-5888

全労済は全国で環境保全活動に取り組んでいます。

読者のページ

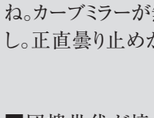
■静岡労金60周年!すごい事だと思います。私が産まれる前から存在しているのですね。日本は総理大臣がころころ変わる国と言われています。それだけ、政治が安定していない象徴だと思えます。労金が60周年、今後も安定し労働者が安心できる労金でいてほしいと思います。
磐田市　大箸様

■裾野地区の皆様、カーブミラーのお掃除お疲れ様です。今までの人生でカーブミラーを掃除したこと、または掃除している姿を見かけたことが無く掃除方法を知りませんでしたが、予想どおりでした（笑）。でも本当に助かりますよね。カーブミラーが無いと見えない箇所がたくさんありますし。正直曇り止めがあるとなおいいと思いました。
浜松市　植村様

■団塊世代が培った様々なスキルを第2の人生において、生き甲斐づくりや社会貢献活動として、自治会等への社会参加のきっかけになるような取り組みが行政等に求められています。静岡県労福協においても、どのような取り組みができるか考えていただきたい。
富士市　佐野様

■人物登場　八鍬さんの　何事もPLUS思考!　は、とても良いですね! このように生きていけば、病気にも災難にも合わないと思います。
静岡市　望月様

■研修会等で労福協の歴史や活動の意義を知りました。これからも自分なりに協力、参加できることに目を向けていこうと思っています。
伊東市　根木様



あなたも労福協だよりにご意見、ご質問をお寄せください。掲載させていただいた方には粗品をプレゼント!

事務局員紹介　掛川
（掛川地区労福協担当）

氏　名／福田（ふくだ）　久乃（ひさの）
血液型／O型
趣　味／「お料理」

JAM静岡の書記局員で、掛川地区労福協と連合静岡東遠地域協議会の事務局をお手伝いさせて頂き8年経ちました。JAMの加盟組合のみならず、地域活動のお手伝いが出来、大変感謝しております。事務所は掛川駅から徒歩5分の所にあるJAM静岡会館内にあります。新幹線から「ろうきん」「全労済」の大きな看板が見える会館です。セミナーを行う会議室もありますので、機会がありましたらお立ち寄りください。

あなたも2,000円をゲットしよう!
ホームページからの応募も可能です

1. 7月30日（火）～8月3日（土）まで第9次浙江省総工会特別訪日団を受け入れしました。
団員は何名?
A　6名　　B　16名　　C　26名

2. 7月30日に開催された全労済の総代会で議長団を務めたのは鳥居氏ともう一人は?
A　石川氏　　B　山川氏　　C　石山氏

3. 7月23日にロッキー奨学金の授与式がおこなわれました。授与された学生は静岡県立大学と何処の大学の学生でしょうか?
A　静岡大学　B　静岡文化芸術大学　C　常葉大学

答えをA・B・Cの中から選んでいただき、ハガキ・FAX・E-mailの何れかでご回答ください。正解者の中から、抽選で5名様に2,000円のUCギフトカードを差し上げます。また、ご意見・ご感想等をお寄せいただき、掲載させていただいた方には粗品をプレゼントします。

■締 切 日　2013年11月30日（土）まで　[消印有効]
■記載項目　①お名前　②電話番号　③郵便番号と住所　④クイズの答　⑤メッセージ

応募先
〒420-0851　静岡市葵区黒金町5-1
県労福協「だより編集係」
FAX 054-273-3110

E-mailは労福協ホームページの郵便ポストをご利用ください。
郵便ポストをクリック

クイズ　前回の答え
（1）B　こちら黒金町4階です。
（2）C　裾野地区労福協
（3）C　51回

当選者
○富士宮市　井上美恵子　様
○袋井市　玉越　肇子　様
○湖西市　松井　啓泰　様
○浜松市　山田　茂二　様
○浜松市　白井　佳美　様

応募総数 44通の内、正解者の中から抽選した結果上記の方々が当選されました。おめでとうございます。

労福協のホームページ
＊クイズの応募やご意見等の投稿ができます
検索サイトはこちらから
静岡県労福協　検索

労福協のブログ
＊営業日は毎日アップしています。
検索サイトはこちらから
こちら黒金町　検索

つもる話は アフター ファイブに。

仕事帰りにサクッと夕方がチャンス。

はずむ話は デイ タイムに。

休日にじっくり。家族一緒がナイス。

働く人に便利な2つの「相談会」が、
ますます利用しやすくなりました。

〈ろうきん〉全店OPEN! 水曜よりみち相談会

17:00～19:00

毎週水曜日 夕方 予約優先※1

県内〈ろうきん〉の全営業店で開催中!

TOPICS

ローンのこと、お金のこと。ご相談内容がひろがりました。

住宅ローンなど、各種ローンのご相談はもちろん、
預金や個人向け国債、投資信託の
ご相談もお取扱いします。
お金のことなら何でも幅広くご相談ください。

※個人向け国債、投資信託のご相談は予約制となります。

日曜のんびり相談会

9:00～12:00 13:00～16:00

毎週日曜日 予約制

県内〈ろうきん〉のローンセンターで開催中!

TOPICS

週末はご家族で。3ローンセンターでは土曜日も相談OK。

お客様の声にお応えして土曜日も相談会を開催。

土曜日開催店
◎浜松中央ローンセンター
◎静岡中央ローンセンター
◎富士ローンセンター

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともありますので予めご了承ください。
※ いずれの相談会も、一部開催しない日がございます。

〈ろうきん〉が初めての方も大歓迎。ぜひお近くの〈ろうきん〉へ。

お近くの〈ろうきん〉はこちらから!
モバイル版にアクセス!

ろうきん
静岡県労働金庫

お問い合わせ ご予約は
ピポパ de ろうきん 携帯電話からでもOK!
フリーダイヤル 平日 9:00～18:00
0120-609-123
インターネットホームページ
http://shizuoka.rokin.or.jp

労福協だより 2013 秋号
発行日／平成 25 年 10 月1日 発行所／（一社）静岡県労働者福祉協議会
発行責任者／金指 敦之 TEL.054-221-6241 FAX.054-273-3110
●Eメール rofukukyo@mx1.s-cnet.ne.jp
●インターネットホームページ http://www.s-cnet.ne.jp/~scn00855/

検索サイトからもご覧いただけます
静岡県労福協 検索